

医学系研究に関する情報の公開について

| | |
|-----------------------|---|
| 研究機関名* | 独立行政法人労働者健康安全機構 大阪労災病院 |
| 研究課題名* | 再血行再建前にインペラを用いた左室アンローディングを行った心原性ショック合併 ST 上昇型心筋梗塞患者の短期・中期予後の検討 |
| 所属科* | 循環器内科 |
| 研究責任者* | 岡本直高 |
| 研究実施期間 | 開始 西暦 2019年 4月 1日 ~ 終了 西暦 2023年 3月 31日 (予定) |
| 対象疾患 (予定症例数) | 心原性ショック合併 ST 上昇型急性心筋梗塞 (16 症例) |
| 研究対象となる治療・手術・検査の時期 | 自 西暦 2019年 4月 1日 ~ 至 西暦 2021年 8月 31日 |
| 研究概要* | インペラは心原性ショックに対する心補助装置であるが、ST 上昇型心筋梗塞に対し再血行再建前に使用を開始し、左室アンローディングを行う事により心筋梗塞サイズの縮小効果が示されている。しかし、実臨床におけるその効果、また短期・中期の臨床成績はあまり報告がない。当院で2019年4月から2021年8月までに心原性ショック合併 ST 上昇型急性心筋梗塞患者に対し、再血行再建前にインペラを用い左室アンローディングを行った症例を対象とした。インペラ挿入時間、door-to-balloon 時間、BMIPP/T1 シンチグラフィーによる心筋梗塞サイズ、また短期・中期の臨床成績を検討した。 |
| 倫理的配慮・個人情報の保護の方法について* | 学会や論文等で研究成果を発表する場合、個人を特定できる情報を明らかにすることは決して行わない。 |
| 研究の問い合わせ先* | 大阪労災病院 循環器内科 岡本直高 〒591-8025 大阪府堺市北区長曾根町 1179-3 TEL: 072-252-3561 FAX: 072-255-3349 |

*記入必須項目